

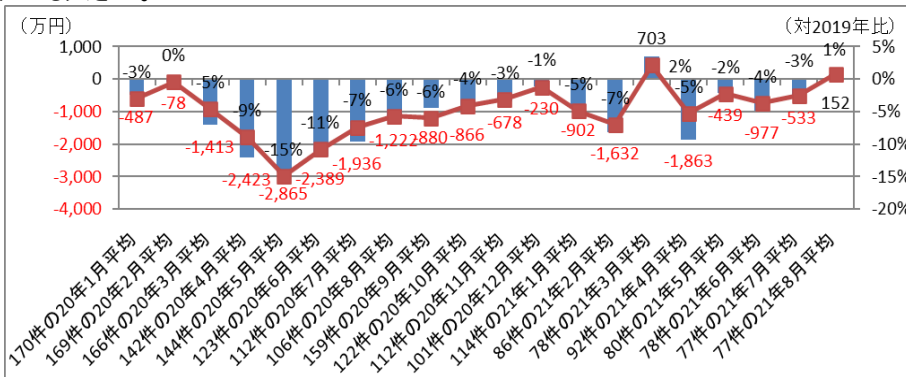
新型コロナウイルスによるトラック業界への影響調査(第16回目調査)

1. 調査の目的 新型コロナウイルスによるトラック業界への影響を把握し、政府等の経済対策等の検討に際し、トラック業界の窮状などを説明するための基礎資料として活用する。
2. 調査対象及び方法 調査対象は、全国の貨物自動車運送事業者。全ト協から全国の県ト協及び部会に調査協力依頼を発信し、インターネットによる調査を実施した。
3. 主な調査項目
 - ①2021年6月～2021年8月までの各月について、「運送収入」の実績又は見込みと2019年同月の状況
 - ②2021年6月～2021年8月までの各月について、荷主からキャンセルされた「金額」の実績又は見込み
 - ③資金繰りの状況について
 - ④資金繰り支援の活用状況
 - ⑤雇用調整助成金の活用状況
 - ⑥トラック業界として国に要望すべき経済対策について
 - ⑦雇用状況について対応したことについて
4. 調査期間 2021年7月1日(木)から7月7日(水)まで
5. 回答者数 80件
6. 結果

6.1 2020年1月～2021年7月までの各月について、「運送収入」の実績と2019年同月の状況

2020年1月は平均△487万円(対2019年比△3%)	2月は平均△78万円(△0%)
3月は平均△1,413万円(△5%)	4月は平均△2,423万円(△9%)
5月は平均△2,865万円(△15%)	6月は平均△2,389万円(△11%)
7月は平均△1,936万円(△7%)	8月は平均△1,222万円(△6%)
9月は平均△880万円(△6%)	10月は平均△866万円(△4%)
11月は平均△678万円(△3%)	12月は平均△230万円(△1%)
2021年1月は平均△902万円(△5%)	2月は平均△1,632万円(△7%)
3月は平均+703万円(+2%)	4月は平均△1,863万円(△5%)
5月は平均△439万円(△2%)	6月は平均△977万円(△4%)
7月は平均△533万円(△3%)	8月は平均+152万円(+1%)

の収入増減となっている。2020年5月の運送収入の減少額が大きく、対前年比のマイナスも大きい。



※当該月の実績と2019年同月の両方を回答した回答者のみを計算対象とした。

※1月及び2月は第1回調査期間中の状況における実績。

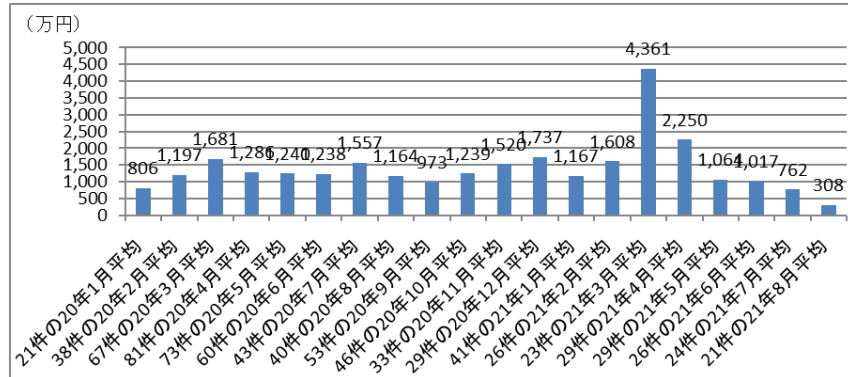
※3月は第1回調査期間中、4月は第2回調査期間中、5月は第3回調査期間中、6月は第4回調査期間中、7月は第5回目調査期間中、8月は第6回目調査期間中、9月は第7回目調査期間中、10月は第8回目調査期間中、11月は第9回目調査期間中、12月は第10回目調査期間中、1月は第11回目調査期間中、2月は第12回目調査期間中、3月は第13回目調査期間中、4月は第14回目調査期間中、5月は第15回目調査期間中の状況における実績又は見込み。

※2021年6月及び7月は見込み。(※については以下同じ。)

6.2 2020年1月～2021年7月までの各月について、荷主からキャンセルされた「金額」の状況

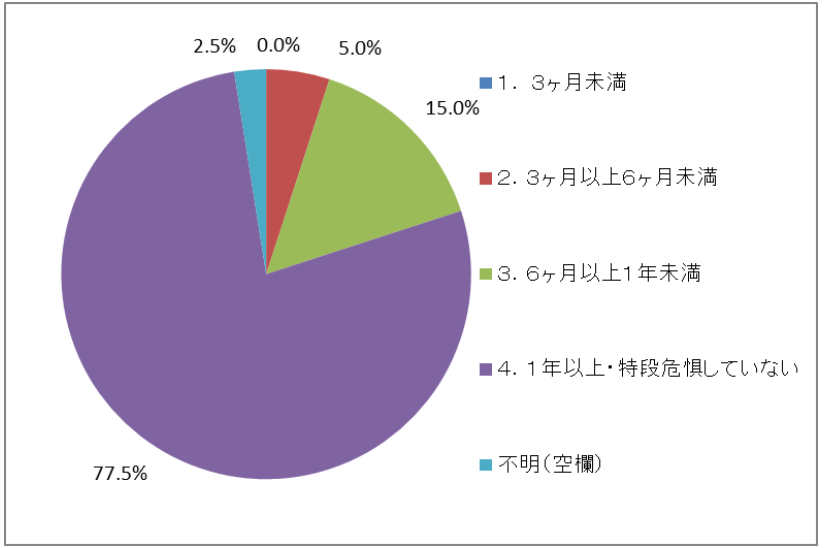
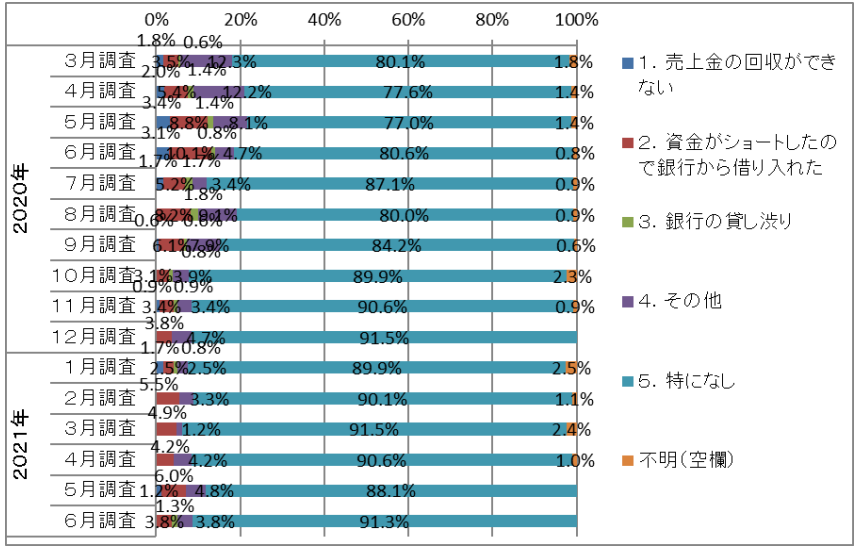
2020年1月は平均806万円	2月は平均1,197万円
3月は平均1,681万円	4月は平均1,286万円
5月は平均1,240万円	6月は平均1,238万円
7月は平均1,557万円	8月は平均1,164万円
9月は平均973万円	10月は平均1,239万円
11月は平均1,520万円	12月は平均1,737万円
2021年1月は平均1,167万円	2月は平均1,608万円
3月は平均4,361万円	4月は平均2,250万円
5月は平均1,064万円	6月は平均1,017万円
7月は平均762万円	8月は平均308万円となっている。

2021年3月はキャンセルされた「金額」が多い。



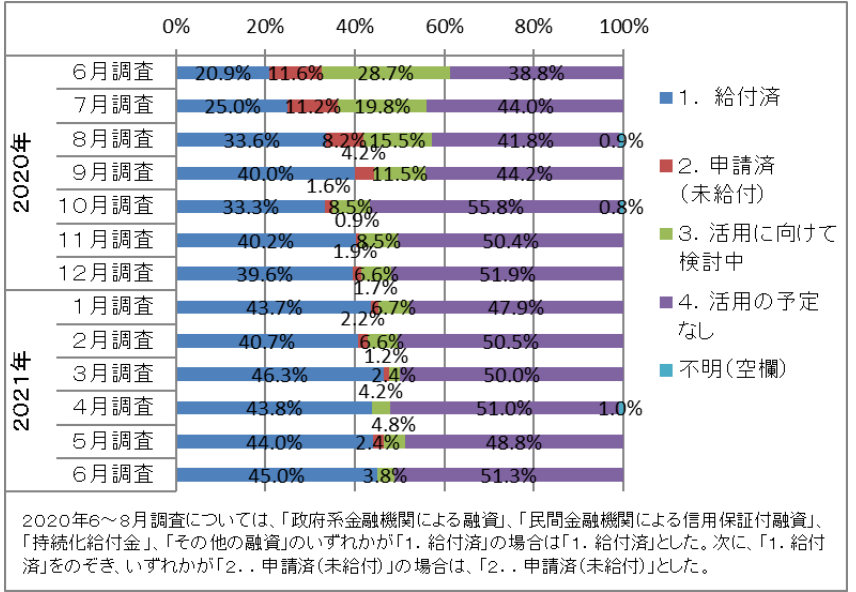
6.3 資金繰りの状況

- ・資金繰りで困っていることについては、2020年3月調査から「特になし」が8～9割程度を占める。
- ・2021年6月調査では、現在の状況が続いた時、最悪の場合、「6ヶ月以上1年未満で経営が保てなくなる可能性」が2割近くを占める。



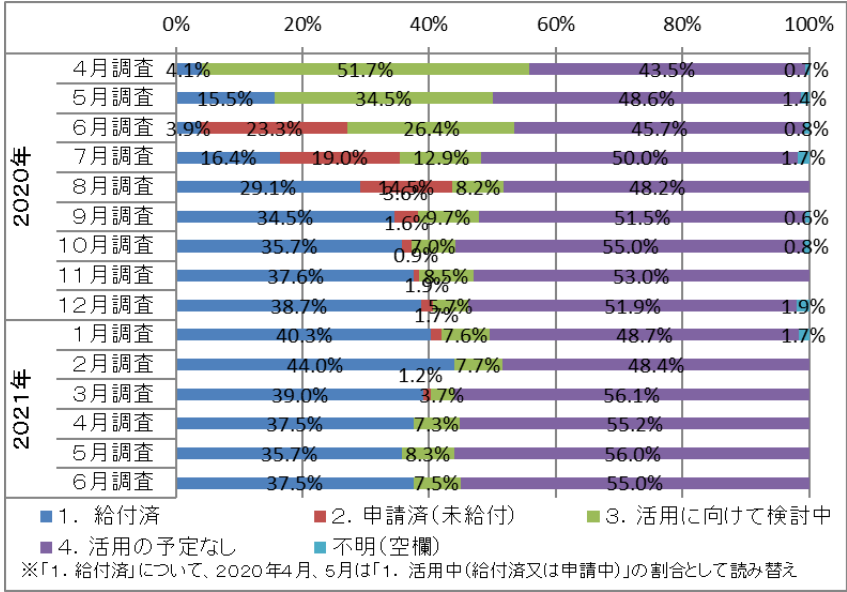
6.4 資金繰り支援の活用状況

- ・資金繰り支援の活用状況については、2021年6月調査では「活用の予定なし」が5割以上、「給付済」が5割近くとなっている。



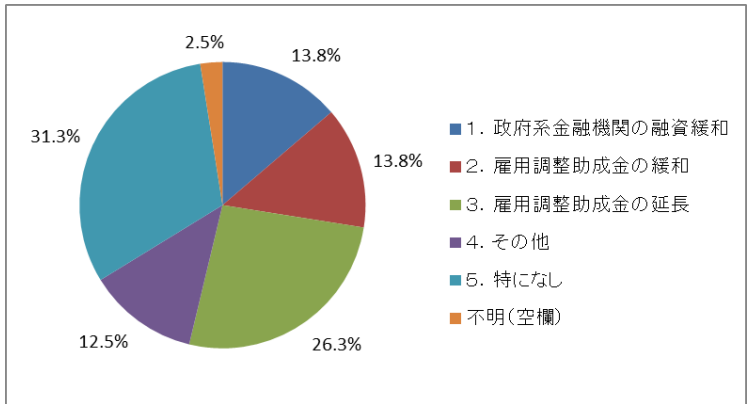
6.5 雇用調整助成金の活用状況

- ・雇用調整助成金の活用状況については、2021年6月調査では「活用の予定なし」が6割近く、「給付済」が4割近くを占める。



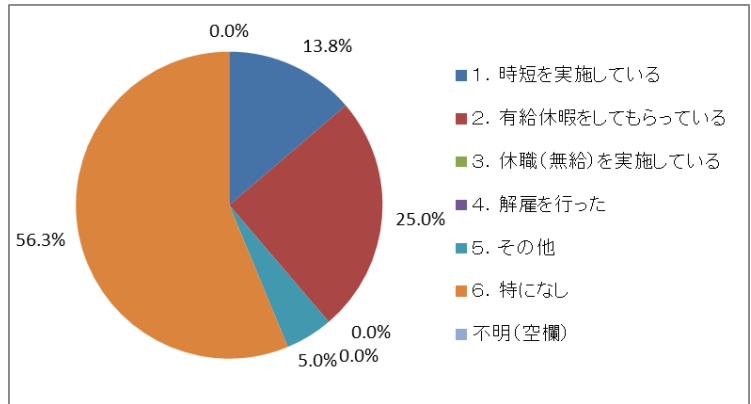
6. 6 トラック業界として国に要望すべき経済対策について

・トラック業界として国に要望すべき経済対策については、「雇用調整助成金の延長」が3割近くを占める。

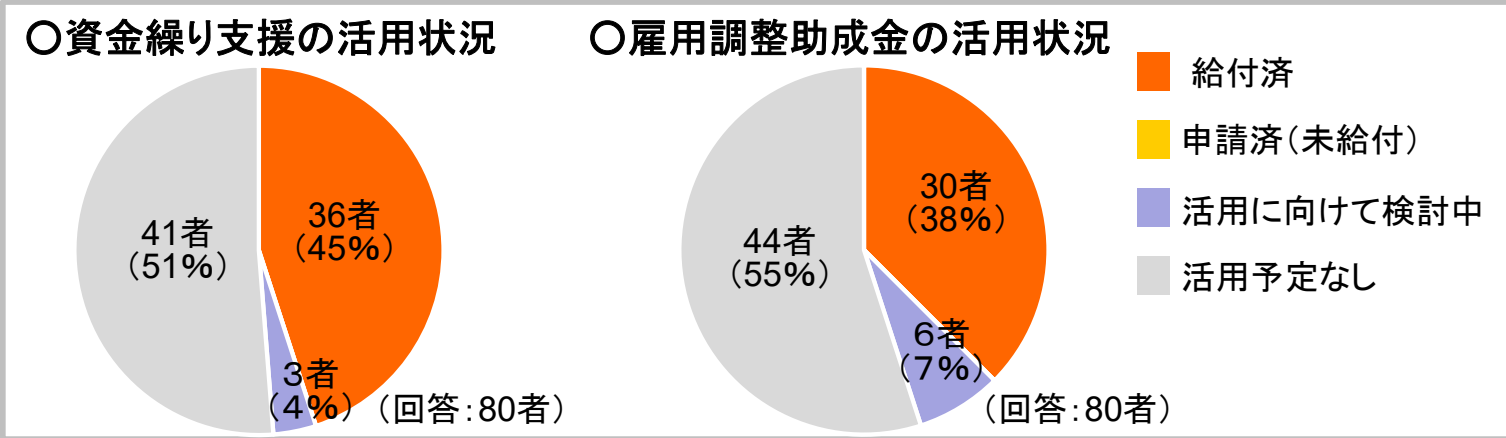
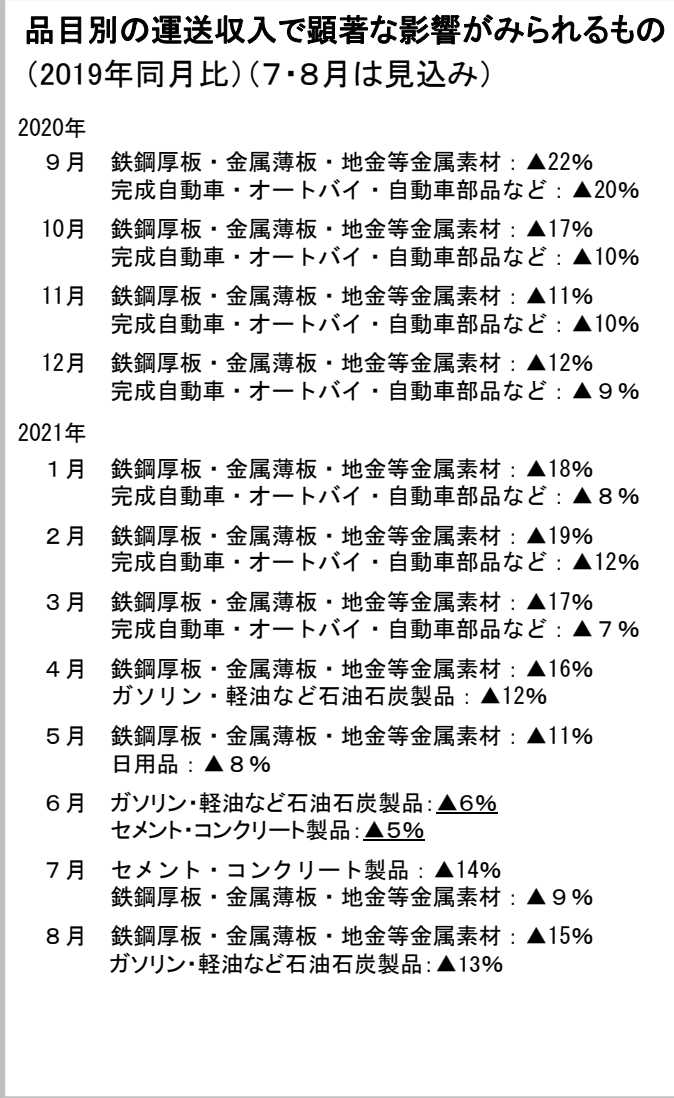
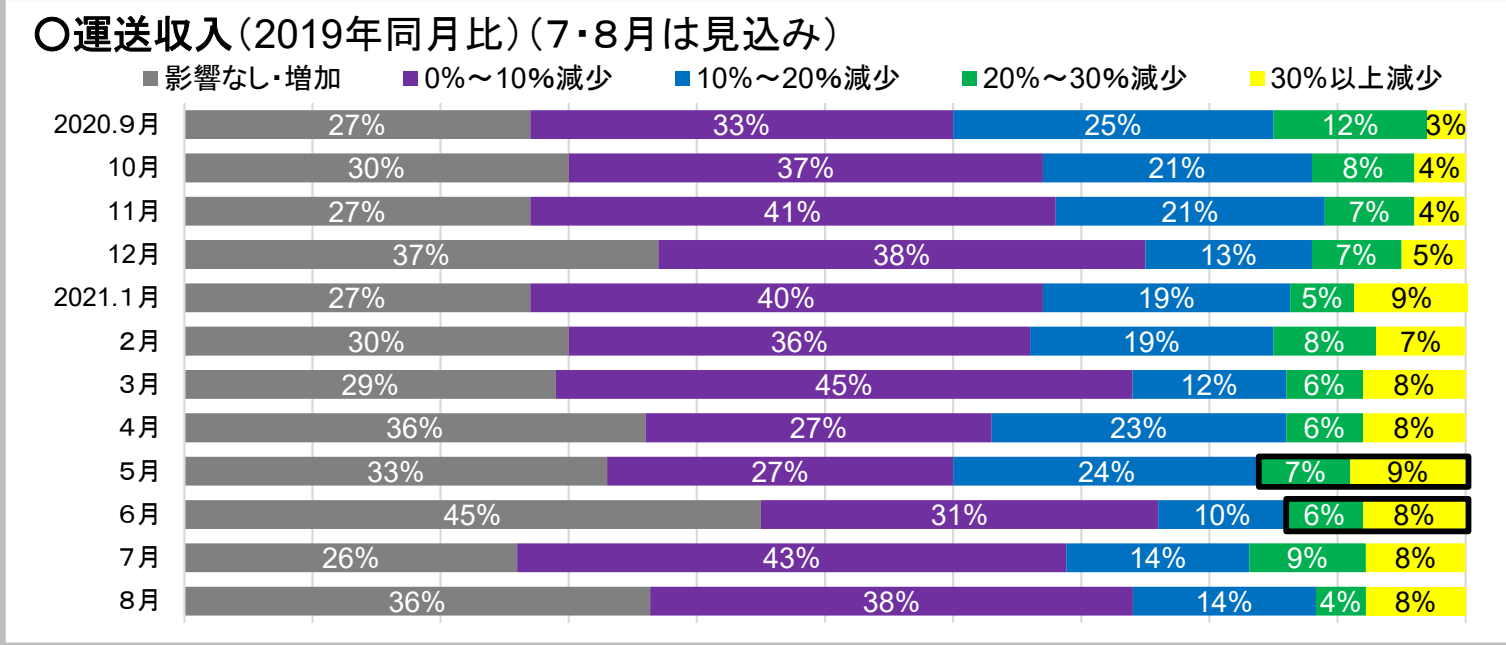


6. 7 雇用状況について対応したこと

・雇用状況について対応したことについては、「特になし」が6割近くを占める。「有給休暇をしてもらっている」は3割近く、「時短をもらっている」は1割以上を占める。



○運送収入については、20%以上減少した事業者が、5月は全体の16%であったが、6月は14%となった。
 ○品目別の運送収入については、6月はガソリン・軽油等の石油石炭製品が6%、セメント・コンクリート製品が5%減少。
 ○支援制度については、資金繰り支援を45%の事業者が活用し、給付済み。雇用調整助成金を38%の事業者が活用し、給付済み。



※調査方法: 貨物自動車運送事業者80者(総事業者約62,000者)に対して業界団体より影響をアンケート調査

国交省ホームページ

トピックス 国土交通省の活動



- 【6月1日】赤羽大臣とエッセンシャルワーカーが対話
- 【5月27日】赤羽大臣とエッセンシャルワーカーが対話
- 【3月30日】那覇空港第二滑走路供用セレモニー等に赤羽大臣が出席
- 【3月28日】赤羽国土交通大臣と建設業4団体トップが意見交換
- 【3月22日】海上保安学校及び海上保安大学校卒業式が挙
- 【3月21日】富山駅路面電車南北接続開業記念式典に国土交通省長官が出席

新着情報 消費税率10%への引上げ後の住宅取得にリットが出る支援策を用意!

新型コロナウイルス感染症への対応について
- 特設ページはこちら -

危機管理: 新型コロナウイルス感染 x +

https://www.mlit.go.jp/kikikanri/kikikanri_tk_000018.html

新型コロナウイルス感染症に関する国土交通省の対応

新型コロナウイルス感染症について

国民のみなさまへ 各種事業者のみなさまへ **関係業界の影響** 国土交通省の取組

～全てのエッセンシャルワーカーの皆様へ感謝のメッセージ～

中、国民の皆様がのいちと暮らしを守ることが国の経済活動を支えるために、
的に尊い使命と責任を果たしていたが、いろいろな全てのエッセンシャル

きましては、公共交通、物流、公共工事など、大変多くの職種が、緊急事態宣

3. 関係業界の影響

- [3月分\(令和3年3月31日時点調査\)](#)
- [2月分\(令和3年2月28日時点調査\)](#)
- [1月分\(令和3年1月31日時点調査\)](#)
- [12月分\(令和2年12月31日時点調査\)](#)
- [11月分\(令和2年11月30日時点調査\)](#)
- [10月分\(令和2年10月31日時点調査\)](#)
- [9月分\(令和2年9月30日時点調査\)](#)

6月30日時点調査が追加されました。